

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	空知	学校名	滝川市立東小学校				校長名	高 羅 正 次		
しめい氏名	くろ 黒	さわ 澤	きょう 恭	た 太	職名	教諭	年齢	31歳	教職員経験年数	9年
教育実践のタイトル	外国語科及び外国語活動の指導充実に関する取組									
教育活動	<p>これまでの勤務校において校内研究の中心となり授業改善に取り組むなど、ミドルリーダーとしての自覚と責任を持ち、教育活動を展開している。</p> <p>特に、外国語科に関する授業実践において英語教育推進リーダー中央研修に参加した成果を活かし、児童が英語への興味・関心を高め、楽しみながら学ぶ授業の工夫や授業理論について実践研究を深め、自らの授業力向上に努めている。</p> <p>また、「グローバル化に対応した英語教育指導力向上研修」において空知管内の英語教育推進リーダーとして研修講座の講師を務め、管内教員の英語指導力の向上を図るなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	平成30年度～令和元年度 北海道教育委員会「グローバル化に対応した英語指導力向上研修」講師									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	後志	学校名	小樽市立銭函小学校				校長名	小 林 稔 史		
しめい氏名	さ 佐	とう 藤	たかし 充	職名	教諭	年齢	34歳	教職員経験年数	9年	
教育実践のタイトル	算数科の指導充実及び学力向上に関する取組									
教育活動	<p>小学校教諭として算数専科としての専門性を活かした指導の充実、授業改善に取り組むなど、指導力向上に尽力している。</p> <p>特に、公開研究会における授業者として範を示し、授業改善に取り組むとともに、家庭学習の充実や学習規律の定着、授業展開の全校統一等、組織としての学力向上の取組の中心的役割を担うほか、小樽市教育委員会の学力向上委員として全市の学力向上の取組を推進し、大きな成果を上げている。</p> <p>また、教務主任として外部講師や地域人材を活用した出前授業等、社会に開かれた教育課程の編成及び実施の充実を図るとともに、カリキュラム・マネジメントの充実においても中心的な役割を果たし、高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成23年度 「倶知安町立西小学校公開研究会」授業者</p> <p>平成27年度 「恵庭市立柏小学校公開研究会」授業者</p> <p>平成29年度 恵庭市教育研究会算数部会役員 恵庭市学校課題研究推進委員</p> <p>平成30年度 「小樽市立銭函小学校公開研究会」授業者</p> <p>令和2年度 後志研修センター「算数・数学教育講座」講師</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	日高	学校名	浦河町立浦河小学校				校長名	久保田 慎 吾		
しめい氏名	はれ晴	やませいご	山 省 吾	職名	教諭	年齢	32歳	教職員経験年数	8年	
教育実践のタイトル	ICTを活用した教育活動に関する取組									
教育活動	<p>小学校教諭として教科学習において電子黒板とタブレットPCの連携機能を活用した教科指導を展開するなど、ICTを活用した教育活動を推進している。</p> <p>特に、5月の新型コロナウイルス感染症予防対策による臨時休校の際には、同校の研修部長としてオンライン会議ソフトの使用方法や、プレゼンテーションソフトの録画機能を利用した非同期学習用の教材作成方法などの校内研修を実施し、オンライン朝の会の実施につなげるなど、今後のオンライン学習の実施に向けた素地を作った。</p> <p>また、日高教育研究所の所員として研究活動に携わり、同校で進めてきたオンライン会議ソフトやデジタルホワイトボードの活用によるオンラインミーティングを企画・運営するなど、同校及び同研究所においてICTを活用した教育活動の振興に寄与し、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	平成27年度 「新冠小学校研究大会」 研究発表									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	上川	学校名	旭川市立知新小学校				校長名	千 葉 昌 之		
しめい氏名	とう藤	どう堂	あやか華	職名	教諭	年齢	30歳	教職員経験年数	7年	
教育実践のタイトル	国際理解教育の指導充実にに関する取組									
教育活動	<p>小学校教諭として教材研究及び授業改善に取り組み、児童に求められる資質・能力を確実に身に付ける授業の充実に尽力するとともに、外国語教育を推進する中で、魅力ある授業づくりに努めるなど、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、上川管内国際理解教育研究協議会において子どもと世界をつなぐ教材づくりの実践や、他者との積極的な関わりを取り入れた学習場面の構成の工夫など、ともに問題を解決していく学習活動の実践は他の模範となっており、管内はもとより本道の国際理解教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、旭川市授業力向上プロジェクト「外国語チーム」では、外国語活動及び外国語科の指導計画の作成に中核的な役割を果たすなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成25年度 「旭川市教育研究大会」 授業公開</p> <p>平成30年度 旭川市教育委員会「授業力向上プロジェクト（外国語チーム）」委員</p> <p>令和元年度 「全国国際理解教育研究大会北海道大会」授業者</p> <p>令和2年度 旭川市教育委員会「授業動画作成プロジェクト（国語チーム）」授業者</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	宗谷	学校名	幌延町立幌延小学校			校長名	吉 崎 健 一		
しめい氏名	うえだ 上 田 ひかる	職名	教諭	年齢	28歳	教職員経験年数	7年		
教育実践のタイトル	指導法の工夫改善に関する取組								
教育活動	<p>小学校教諭として主体的に学ぶ子どもの育成を図るため、問題の解決に向けて見通しをもち、解決の過程を振り返る学習指導の充実に努めるとともに、自校はもとより、他校の教員にも積極的に授業を公開するなどして、指導力の向上のため意欲的に実践を積み重ねている。</p> <p>特に、豊富・幌延合同町研修会算数部会では、単元を通して育成を目指す資質・能力を明確にし、数学的に問題発見・解決する学習過程を重視した授業を公開するなど、新学習指導要領の趣旨等の実現に向けた実践に努めている。</p> <p>また、物事を多面的・多角的に考えさせる発問の工夫など、「考え 議論する道徳」の実現に向けた道徳科の授業公開を行うほか、プログラミングを体験しながら論理的思考を育む実践の成果と課題、学習評価の充実にに向けた取組の工夫について発表するなど、研究部の中核として活躍している。</p>								
業績	<p>平成29年度 「旭川市立向陵小学校公開研究会」授業者</p> <p>令和2年度 「豊富・幌延合同町研修会算数部会」授業者</p>								

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	ホーツク	学校名	網走市立潮見小学校			校長名	藪 下 一 己		
しめい氏名	さわだ 沢 田 早 生	職名	教諭	年齢	28歳	教職員経験年数	7年		
教育実践のタイトル	外国語科及び外国語活動の指導充実にに関する取組								
教育活動	<p>小学校教諭として外国語におけるコミュニケーション能力の育成に向けた指導法の充実に取り組み、英語教育推進リーダーとして高い専門性と実践指導力で、管内の外国語教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>特に、平成30年度には、網走市の外国語巡回指導教員として師範授業やTTを行うほか、学習指導要領の全面実施に関わる小学校外国語活動の年間指導計画を作成し、市内全学校に配付するなど、管内の外国語教育の推進の中核的役割を担っている。</p> <p>また、「地域教育政策推進事業『教えて！先生の仕事～中高生向け教職教養セミナー』」において講師を務めるなど、管内の若手教員の中核として、その実践は高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成30年度 北海道教育委員会「小学校外国語活動巡回指導教員研修事業」巡回指導教員 網走地方教育研修センター「外国語教育講座」講師</p> <p>令和元年度 北海道教育委員会「地域教育政策推進事業」講師</p> <p>令和元年度 オホーツク管内教育実践表彰受賞</p> <p>令和2年度 「網走地方教育研修センター」研究員</p>								

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	十勝	学校名	大樹町立大樹小学校				校長名	渋谷 浩		
しめい氏名	こし越	ゆうた	祐太	職名	教諭	年齢	34歳	教職員経験年数	9年	
教育実践のタイトル	地域連携事業に関する取組									
教育活動	<p>小学校教諭として子どもの主体性を促す生徒指導に取り組み、豊かな心の育成に尽力するとともに、研修部長として北海道教育委員会「学校力向上に関する総合実践事業」を積極的に推進し、チーム学校として包括的な学校改善と創意工夫ある教育活動の展開に尽力している。</p> <p>特に、校内研修において「わかる・できる・力の付く授業づくり」に向け、授業研究の活性化を図るとともに、初任段階教員の育成を目的としたメンター研修を計画的に実施する取組は、他の学校の模範となっており、管内の若手教師の育成に大きな成果を上げている。</p> <p>また、大樹町、広尾町の小・中学校が連携を図った令和2年度学校力向上に関する総合実践事業においては、授業者として取組の充実に中核的な役割を果たし、これまでの取組の普及活動を積極的に行うなど、各学校の学校力の向上に貢献している。</p>									
業績	<p>平成30年度 北海道教育委員会「初任段階教員研修（4年次研修）」講師</p> <p>平成31年度 「初任段階教員研修校長等連絡協議会」実践発表</p> <p>令和2年度 北海道教育委員会「学校力向上に関する総合実践事業『第1回地域協議会』」説明者</p> <p>令和2年度 北海道教育委員会「初任段階教員研修（4年次研修）」講師</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	根室	学校名	羅臼町立羅臼小学校				校長名	野呂 幸生		
しめい氏名	いざわ	りょう	亮	職名	教諭	年齢	32歳	教職員経験年数	8年	
教育実践のタイトル	ふるさと教育の推進に関する取組									
教育活動	<p>小学校教諭として子どもが主体的に学ぶ姿を基本に据え、「自ら考え判断し行動できる子どもの育成」を目指し、地域の教育資源を積極的に活用した創意工夫ある教育活動を展開し、郷土に対する誇りや愛情を育む「ふるさと教育」の充実に努めている。</p> <p>特に、総合的な学習の時間「知床学（海洋教育）」において羅臼昆布等の地域の素材を活用するなど、地域の自然・産業・文化等を深く学ぶ取組は他の模範となっており、管内のふるさと教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、同校の教育活動の推進において中核的な役割を果たすとともに、研究成果の提言を行い、自校のみならず管内の教員にも大きな影響を与えており、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	令和元年度 「根室管内小中学校生徒指導研究大会」部会運営者									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	後志	学校名	島牧村立島牧中学校				校長名	豊田 一 正		
しめい氏名	とき	た	めぐ	み	職名	養護教諭	年齢	25歳	教職員経験年数	3年
		田	恵	巳						
教育実践のタイトル		健康教育の指導充実に関する取組								
教育活動	<p>中学校の養護教諭として保健指導や健康相談等をはじめ、生徒に寄り添った保健室経営に尽力している。</p> <p>特に、今年度、新型コロナウイルス感染症による臨時休業や分散登校時における生徒の心のケアに努め、生徒や教職員の激励の声を校内掲示や保健だよりに掲載した取組が後志教育局作成の取組事例集に掲載されるなど、管内教育の充実に貢献している。</p> <p>また、昨年度1年間、欠員となった島牧小学校の養護教諭も兼務し、島牧村全体の健康教育の充実に尽力するなど、その実践は高く評価できる。</p>									
	業績									
	令和元年度 島牧村立島牧小学校養護教諭（兼職）									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	日高	学校名	新ひだか町立三石中学校				校長名	野崎 充			
しめい氏名	おの	で	ら	さ	き	職名	教諭	年齢	27歳	教職員経験年数	6年
	小	野	寺	紗	希						
教育実践のタイトル		小・中・高の連続した英語教育に関する取組									
教育活動	<p>中学校教諭として卓越した専門性と指導力を活かし、生徒が英語に興味をもてるよう指導内容や指導方法の工夫改善に努め、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>校内では、研修部長を務め「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて教員を牽引し、教員同士が協働的に研修を深められるよう工夫しながら研修活動を推進している。</p> <p>特に、平成28年度から日高管内英語教育研究会の事務局次長を務め、管内の英語教育の推進に携わる教員間で、指導力向上に向けた研究活動に取り組んでおり、管内小学校教員や中学校英語担当教員を対象とした公開授業を実施するなど、管内の英語教育の振興と充実に中心的な役割を担い、大きな成果を上げている。</p> <p>また、隣接する小学校への乗り入れ授業の実施や高等学校の授業を参観し、小・中・高校の連続した英語教育の実現に向けて授業交流を行うなど、その実践は高く評価されている。</p>										
	業績										
	平成30年度 「日高管内英語教育研究会研究大会」 授業者 令和元年度 北海道教育委員会「初任段階教員研修（1年次）」講師										

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	十勝	学校名	陸別町立陸別中学校				校長名	濱田和光		
しめい氏名	おい及	かわ川	たか貴	ひろ大	職名	教諭	年齢	31歳	教職員経験年数	9年
教育実践のタイトル	国語科の指導充実及び小中一貫教育の推進に関する取組									
教育活動	<p>中学校教諭として国語科授業における言語活動の充実を図るとともに、日々生徒が主体的・対話的に生き生きと思考し表現する授業づくりを目指して、学習意欲や学力向上に向けた教育活動を展開している。</p> <p>特に、本校の重点である「学びを豊かにするための発表・発進力の育成」を目指し、全国学力・学習状況調査等を分析・活用する授業を行うなど、授業改善に取り組んで大きな成果を上げている。</p> <p>また、「陸別ふるさと科」の新設において陸別町教育委員会および関係機関と連携し、地域の産業や歴史を学ぶカリキュラムを作成するとともに、小中一貫教育コーディネーターとして小学校六年生の中学校体験登校の企画・実施や9年間を通した「陸別学習プラン」の作成のほか、発達段階に応じた学習規律をまとめるなど、小・中学校間の連携に大きく貢献し、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成26年度 北海道教育委員会「北海道の子どもたちの学力について考える会（宗谷会場）」事例発表者</p> <p>平成26年度～28年度 枝幸町教育研究会事務局次長・調査研究部副部長</p> <p>平成28年度 「宗谷管内教育研究大会」実行委員</p> <p>令和元年度 陸別町学校運営協議会委員</p> <p>令和元年度 陸別町小中一貫教育コーディネーター</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	十勝	学校名	帯広市立南町中学校				校長名	東海林弘哉		
しめい氏名	もろ諸	た田	なお尚	ひこ彦	職名	教諭	年齢	47歳	教職員経験年数	9年
教育実践のタイトル	特別支援教育の指導充実に関する取組									
教育活動	<p>中学校教諭として自閉症・情緒障害特別支援学級を担当し、個に応じた指導及び校内の特別支援学級の体制づくりの充実に向けた教育活動を展開するとともに、幼保小中連携活動において保護者及び教員を対象とした特別支援教育の学習会を実施し、円滑な学びの接続の実現に大きく貢献している。</p> <p>また、管内の平成30年度特別支援学級リーダー教員として札幌市で行われた研究協議会に参加するとともに、十勝管内における令和元年度特別支援教育基本セミナーにおいて講義「授業づくりの実際」を担当するなど、管内の特別支援教育の充実に大きな成果を上げている。</p> <p>特に、道立特別支援教育センター「令和2年度重点教育室研究協力校」の担当として「自閉症・情緒障がい特別支援学級に在籍する児童生徒の適切な教育課程編成に関する実践研究」をテーマに具体的な課題解決の方策等に関する研修に貢献するなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	平成30年度 「十勝管内特別支援教育基本セミナー」講師									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	釧路	学校名	釧路市立阿寒湖中学校				校長名	林 政 孝		
しめい氏名	あら 荒	かわ 川	けい 慶	ご 悟	職名	教諭	年齢	31歳	教職員経験年数	9年
教育実践のタイトル	小中一貫教育の充実に関する取組									
教育活動	<p>中学校教諭として生徒に深い愛情をもって関わり、学級経営や教科指導に熱心に取り組んで大きな成果を上げている。</p> <p>勤務校においては、義務教育学校開校準備委員会のコーディネーターとして、小学校と中学校の教員の連携を推進するなど、義務教育学校の開校に向けて中心的な役割を担うとともに、「小中一貫教育サポート事業」の取組として、阿寒湖小学校を会場に乗り入れ授業を公開し、これまでの本事業の成果を管内に発表するなど、管内の小中一貫教育の推進に大きな役割を果たしている。</p> <p>また、第36回北海道国際理解教育研究大会で提言、第49回全日本中学校道徳教育研究大会で授業公開を行うなど、管内のみならず本道の国際理解教育や道徳教育の推進に大きく寄与している。</p>									
業績	<p>平成27年度 「第36回北海道国際理解教育研究大会石狩大会」 提言発表</p> <p>平成27年度 「第49回全日本中学校道徳教育研究大会北海道釧路大会」 授業公開</p> <p>平成29年度 「第52回北海道道徳教育研究大会函館大会」 提言発表</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	石狩	学校名	北海道札幌北高等学校				校長名	林 正 憲		
しめい氏名	かま 鎌	た 田	ち 千	さと 里	職名	事務職員	年齢	28歳	教職員経験年数	9年
教育実践のタイトル	北海道公立学校事務職員協会事務実務提要編集委員としての取組									
教育活動	<p>高等学校事務職員として教育局勤務の経験を活かし、校内での連絡調整及び財産・契約事務を円滑に執り進めるなど、学校事務の中心的役割を担うほか、後輩事務職員への業務のサポートや指導を献身的に行うなど、学校運営に大きく貢献している。</p> <p>平成29年に着任した北海道根室高等学校では、通常業務の傍ら北海道根室西高等学校との統合事務に携わり、関係機関との連絡調整や各種手続等に尽力し、両校の統合に大きな役割を果たした。</p> <p>また、北海道公立学校事務職員協会からも大きな期待を寄せられ、令和2年度からは本部の事務実務提要編集委員として原稿修正・執筆等に従事するなど、学校事務の推進に大きく貢献しており、高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成29年度～令和元年度 北海道公立学校事務職員協会根室支部研究部員</p> <p>令和2年度 北海道公立学校事務職員協会事務実務提要編集委員</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	上川	学校名	北海道士別翔雲高等学校				校長名	木 幡 かおる		
しめい氏名	いたばし	ばし	しょう	翔	職名	教諭	年齢	38歳	教職員経験年数	9年
教育実践のタイトル	ICT及び遠隔システムを活用した教育活動に関する取組									
教育活動	<p>高等学校の理科教諭として熱心に教科指導を行うとともに、地域連携協力校・特例校の派遣教員として北海道下川商業高等学校において週2回6時間の授業及び年間20時間以上の遠隔授業に力を注いでいる。</p> <p>令和元年度には、小学校理科校内研修支援事業の支援員として士別小学校と温根別小学校で「天気の変化」の単元の授業を行ったほか、授業改善セミナー（教科指導講座）道北ブロックの授業改善スペシャリストとして遠隔授業を研究授業として公開し、高評価を得た。</p> <p>今年度の新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休校期間には、YouTubeやZoomの活用を率先して行うなど、同校における新しい授業スタイルの導入に尽力した。</p> <p>また、学校PRの主担当として他の総務部員と協力し、学校のPRポスターやパンフレットを作成したほか、学校だよりを毎月発行し、各商業施設や市内外の小・中学校、各家庭に配布し、地域住民から高い評価を得ている。</p>									
業績	<p>平成29年度 「北海道高等学校教育課程研究協議会（道東会場）」研究発表</p> <p>令和元年度 北海道理科研究会「研究奨励賞（理科総合）」受賞</p> <p>令和2年度 北海道教育委員会「授業改善セミナー（道北ブロック）」講師</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	根室	学校名	北海道中標津高等学校				校長名	泉 田 正 弘		
しめい氏名	りの	いえ	けん	健	職名	教諭	年齢	27歳	教職員経験年数	5年
教育実践のタイトル	理科の指導充実に関する取組									
教育活動	<p>高等学校の理科教諭として自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力の育成を目指し、学習評価と関連した授業改善や、個に応じた指導の充実など、指導と評価の一体化による創意工夫に富んだ教育活動を展開している。</p> <p>特に、ルーブリックを活用した評価規準の作成及び活用などの取組を通して、生徒に身に付けてほしい資質・能力を明確にした指導は他の模範となっており、管内はもとより本道の理科教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、身近な物理現象に焦点をあて、生徒自身が問いを作成し、科学的に探究する教材の開発や、ICTを活用した教育活動の充実に取り組み、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>令和元年度 北海道教育委員会「未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業『授業改善セミナー』」講師（スペシャリスト）</p> <p>令和元年度 「全国理科教育大会」提言</p> <p>令和元年度 「北海道高等学校教育研究会（理科部会）」研究発表</p> <p>令和元年度 「北海道高等学校理科研究会全道大会」研究発表</p> <p>令和元年度 「北海道高等学校理科研究会『マルチメディア理科教育研究協議会』」研究発表</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	ホーツク	学校名	北海道網走養護学校				校長名	上村喜明		
しめい氏名	ふる古	や谷	た太	いち一	職名	教諭	年齢	29歳	教職員経験年数	6年
教育実践のタイトル	ICTを活用した教育活動に関する取組									
教育活動	<p>特別支援学校教諭として教育活動に従事する傍ら、令和2年度から中学部主事として学部運営に従事し、ミドルリーダーとして組織マネジメントに努めるなど、学校運営の要として活躍するとともに、校内におけるICT活用の推進に中心的な役割を果たしている。</p> <p>特に、ICTを活用した授業づくりについては、タブレットを活用した授業改善を推進するとともに、児童生徒自身が端末を使用しながら学習活動や生活を進められる環境の構築に努めるなど、学習指導における校内のアドバイザー的な立場を担っている。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症により、各種行事が中止となる中、遠隔システムを活用した交流事業を企画・実施するなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成27年度 「特別支援教育学会『第10回記念札幌大会』ポスター発表</p> <p>平成27年度 「第41回全日本教育工学研究協議会全国大会」実践発表</p> <p>平成28年度 北海道教育委員会「北海道教員志望者養成セミナー」パネリスト</p> <p>平成28年度 「第18回北海道の特別支援教育における情報教育研修会」実践発表</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在